

令和2年度 市民の声一覧(令和2年10月1日～令和3年3月31日)

受付日	分類	件名	市民の声の内容の概要 (公表用)	担当課	回答(対応)内容の概要 (公表用)
10月	健康・医療・衛生	病院の面接制限	<p>病院の面会禁止は、緩和の兆しがないのでしょうか。 要介護5の父が入院しているのですが、日々衰弱し、回復の見込みがないところまで来ています。 それでも長らく面会が出来ず、本人は頭ははっきりしているため孤独の余り非常に苦しんでいます。 コロナのこともよく理解できますが、人がひとりそんな形で人生を終えるのも恐ろしく非人道的な話です。 感染のリスクを抑えつつ、少しでもいいので面会できるような方法はないのでしょうか。</p>	地域保健課	<p>コロナウイルスによる様々な制限が設けられている中、厳しい病状のご家族様に面会できないことは、さぞお辛いこととお察しいたします。 面会制限につきましては、感染症予防等の観点で、各医療機関で方針を決めて対応をしており、保健所としては、その方針について直接指導できるものではありません。 そのため、〇〇様から当該病院の医療相談室等にご相談いただき、もし該当の医療機関の対応としてPCR検査での陰性証明があれば面会可能ということでしたら、以下の情報提供をさせていただきます。 現在は市内に54か所、PCR検査の協力医療機関がありますので、その中に自費でPCR検査が受けられる医療機関があるかお問い合わせしてみるのはいかがでしょうか。 これらの医療機関は原則、医師が患者様の診察をして検査をする必要があると判断した場合に検査を受けることができます。 そのため、今回の〇〇様のご事情で検査を受けられるかどうか分かりませんが、事前にお電話で、自費でPCR検査を受けたい旨を伝えていただき、検査方法や費用、陰性証明方法等をご確認ください。 検査協力医療機関の一覧やご連絡先は、高知県のホームページに掲載されております。 上記の回答について、ご不明な点などございましたら、改めてご説明させていただきますので、高知市保健所までご遠慮なくご連絡をいただきますよう、よろしく願いいたします。</p>
12月	健康・医療・衛生	飲食店に対し利用客の体温チェックを要請願います	<p>只今コロナウイルスの感染は第3波が到来しその予防策が急務となっております。 市中での不特定コロナ感染リスクが高いのは飲食店です。 現在、遊園地やプールなどではコロナ感染対策として来館者の体温チェックが行われていますが、飲食店こそ利用客の体温チェックが必要だと思います。 つきましては、管内の各飲食店に対して利用者やスタッフの体温チェックの要請と希望店舗への非接触型体温計の配布を提案します。</p>	地域保健課	<p>感染予防策に関しまして、飲食店に限らず、業界団体ごとに「感染拡大予防ガイドライン」を作成し、お客様も従業員も感染させないように周知・実践に努め、事業者がガイドラインに基づいて実施する取り組みには補助制度もあり、行政もその支援に努めてきました。 一方で、ガイドラインには強制力がないため事業者の自主的な対応に委ねていることから、残念ながら対策が不十分な事業者も存在します。 各所管法に定められている基準以外に、個々に指導できる権限もないのが実情ですが、飲食店については、感染予防策を示すポスターを12月上旬に高知市内のすべての飲食店事業者宛に送付したほか、関係団体が作成した「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」も改めて配布し感染予防対策を繰り返し呼びかけています。 しかし、併せて重要なことは、ご心配のとおり、飲食店を利用される消費者の皆様が、感染防止に努めていただくことです。 飲食店では早い段階から体温計を置かれたところもありましたが、新たなスタッフの配置が必要になったり、お客様の抵抗によって使用を止められたという話もありました。 新型コロナウイルスの感染状況を見ましても、PCR検査で陽性が確定した時点でも無症状で、熱もない方の割合が少なくありません。 このような実情を鑑みまして保健所としましては、事業者の皆さんへの呼びかけと併せて消費者の皆様に対する、うつさない・うつらない、という意識の啓発によって、感染拡大防止に努めていただくようお願いしてまいりますので、ご理解をお願いします。</p>
12月	健康・医療・衛生	自主PCR検査の全額補助をお願いします。	<p>コロナウイルスの感染は第3波が到来しその予防策が急務となっております。 コロナ収束に向けて何よりも重要なのは、無症状感染者の拾い上げとそのための検査体制の充実です。 現在の検査体制は、保健所が間に入る行政検査がほとんどであり、これでは検査件数に限界があり保健所の負担も大きくなります。 一方、検査できる医療機関自体は全国にいくつもありますが、自主検査は数万円かかるためまだ普及していません。 つきましては、多くの住民が迅速に検査を受けられるように自主検査について費用の全額補助を要望します。 そうすれば、PCR検査を扱うクリニックが増え検査数は大幅に拡大します。 そして、陽性結果が出たら保健所に連絡するようになれば保健所の負担も大幅に軽減します。 実際、栃木県那須塩原市では希望する市民がPCR検査を1000円で受けられる施策を来月にも実施します。</p>	地域保健課	<p>保健所では、患者の濃厚接触者を調査し、無症状であっても保健所でのPCR検査を受けてもらうことにより感染者の早期発見、感染拡大防止に努めています。 また、濃厚接触者のほか、感染状況によっては、保健所長が必要と判断した場合、検査対象の範囲を拡大して幅広く検査を実施しております。 なお、高知県では、令和2年8月に県内に新型コロナウイルス感染症のPCR検査等ができる検査協力医療機関が整備され、12月末現在では、市内に約80ヶ所まで増えております。 発熱や風邪症状がある場合や感染が疑われるような場合は受診いただき、行政検査につなげることで感染拡大防止を図っております。 そのため、市民の皆さまには、引き続き、新しい生活様式の実践と感染防止対策の徹底をお願いいたします。</p>

12月	健康・医療・衛生	成人式について	私の娘は来年の成人式に出る為に帰省してきました。 高知市は二部制にすると案内がきたので帰省をさせたのですが、12月になって思いもよらず、毎日増えていくコロナ感染者の数、延期中止の判断をする市町村があるのに、高知市は延期になりません。 どう考えてもこんな状況で成人式は、無理だと思います。 延期中止の判断を出すのは、主催する方たちは大変だと思いますが、命を考えるならどうか一日も早く延期の判断をしていただきたいと思います。	青少年・事務管理課	令和3年1月10日開催予定の成人式は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら開催の準備を進めておりますが、以下の場合は、参加者及び関係者の健康と安全を守るために、日程延期の判断を行うことを高知市生涯学習課のホームページや高知市成人式公式Instagramでお知らせしているところです。 ①12月17日以降、高知県の新型コロナウイルス感染症対応の目安の非常事態(紫)となった場合 ②12月17日以降、会場が利用不可となるなど式典運営上開催が困難となった場合 なお、成人式の開催状況について変動がありましたら、高知市生涯学習課のホームページや高知市成人式公式Instagramでお知らせしてまいります。
1月	健康・医療・衛生	出産、新生児コロナでの給付金について	新型コロナウイルスで給付金に関連して、県外や高知県内の自治体では、新生児給付金やプレママ応援給付金の支給延長等を行っているようですが、高知市では給付金は支給されないのでしょうか。	母子保健課	プレママ応援給付金についてご質問をいただき、ありがとうございます。 新型コロナウイルスの流行している中、感染の心配をしながらの生活は大変な状況だと思います。 しかしながら、プレママ応援給付金は、国の特別定額給付金基準日(令和2年4月27日)時点において、妊娠中ということで一層の感染対策を余儀なくされた妊(産)婦の方に対する給付金です。 現在、感染者が増加している状況の中で、妊婦の方の不安が大きくなっていることは承知しておりますが、国における追加の給付金の支給がない現時点においては、プレママ応援給付金の支給の延長や新生児給付金については検討しておりません。 ご理解を賜りますようお願い申し上げます。 また、何かご不安なことがありましたら、いつでもお問い合わせ・ご相談ください。
2月	健康・医療・衛生	鼻呼吸の啓発について	HPに掲載されている鼻呼吸の記事を拝見し非常に参考になりました。 コロナ禍の中日常の感染症対策として鼻呼吸を推奨することは有効な取り組みだと思います。 鼻呼吸の重要性について、HPだけでなく地区内のポスターや掲示板などでも啓発すればより一層住民の方々に鼻呼吸が浸透すると思います。	健康増進課	口呼吸につきましては以前から課題でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のためのマスク着用により、ますます増加していると考えられ、当課といたしましても重点的に取り組んでいく必要性を感じております。 これまでも保育・幼稚園や小・中学校等で口呼吸改善のためにあいうべ体操の普及啓発を実施していましたが、いただいたご意見を参考に、さらに子どもから高齢者まで鼻呼吸の大切さについて広く知っていただけるよう、広報あかるいまちへの掲載やチラシの配布等により周知に努めてまいります。 地区内での啓発につきましても関係課に相談し検討していきたいと思っております。 ご意見ありがとうございました。